

2025 年度 明治大学英語部 前期活動報告・後期活動予定

《全明執行部》

英語部委員長：保坂 大空、渉外：中西 浩誠、企画部長：久積 朋矢、会計：米村まどか

《2 年全明》

議長：谷藤 優矢、副議長：村田 千春・西田 隆芳、会計：松本 陽向、渉外：曾原 未夢

他業務補佐：中澤 明治 棚橋 礼

【前期活動報告】

4 月：新入生歓迎活動

今年度も昨年の同様に Voting の時期を従来より少し遅らせることで、より新入生に各セクションの活動や違いについて理解して貰うことを優先して活動した。

また入部締切に関しても、対面新歓の回数をできる限り増やし、期日を伸ばすことで、できる限り部としての魅力を伝えてから入部して貰えるよう活動した。体験プレパは各セクションに別れて対面、または Zoom を用いて新入生の春学期という多忙な時期に何とか部の雰囲気が理解しやすいように時間や手段を調整した。

5 月 26 日：Voting(セクション決定)

総括して今年度は入部させることを目標とせず、その後の活動においてどれほど新入生が溶け込みやすく、また楽しめるか、と言った新入生側のニーズにできる限り応えられるよう活動した。当初はこのような目的もあったため、今年度は部全体としての入部者数は減少傾向を見込んでいたが、結果は前年とほぼ同数の入部者を呼び込むことが出来た。その結果としては以下の通りである。

#	セクション	(参考) 2024 年度	2025 年度	前年差
01	Drama	2 名	9 名	+7 名
02	Discussion	52 名	88 名	+36 名
03	Debate	38 名	16 名	▲22 名
04	Speech	7 名	0 名	▲7 名
計	-	99 名	113 名	+14 名

(2 年全明議長 谷藤 優矢)

8 月 1 日～29 日：Summer Training Camp

今年は 1 班体制での実施となり、例年通り千葉県館山の白浜フローラルホールを会場として発表を行った。

参加者は昨年より少ない 45 名となったが、大ホールの客席や設備、予算を十分に活用することで、より充実した環境でイベントを進めることができた。その結果、参加者全体の満足度は大きく向上し、来年度の参加希望者の増加が期待される。スケジュールは以下の通りである。

- 1 日目：リハーサル
- 2 日目：本番発表
- 3 日目：レクリエーション・結果発表

少人数ならではの一体感や充実感が生まれ、参加者からも「来年も参加する」との声が寄せられた。本イベントを今後も継続していくことで、さらに多くの方に充実した体験を提供できると確信している。

(3 年全明企画部長 久積 朋矢)

【後期活動予定】

10月15日：前期納会

10～12月： ホームミーティング班（新歓時のグループ）でのイベント、全体活動でのイベント（運動会等 内容は要検討中）

12月： エレクション：次期 116 期全明執行部役員を選出。後日次期全明執行部役員を発表。

2月： 後期納会：各セクションチーフが後期の活動報告、次年度の目標発表を行う。

●Drama Section Chief 千葉 歌帆

【前期活動報告】

4 月：春公演練習期間(開始は 3 月 12 日)。

今回はドラマセクション以外のセクションから参加者を募り、垣根を越えての公演成功を目指した。

5 月：春公演練習期間。1st、2nd スルーを実施。

2nd スルー実施の際に OB に依頼、客観的な講評をいただいた。

6 月：春公演練習期間。3rd スルーと小屋入りを実施。

公演後に反省会を行い、後期の冬公演に向けての改善点や企画について話し合った。

6 月 13,14 日：春公演『GLOW』を明治大学猿楽町校舎アートスタジオにて計 3 公演を上演。

延べ 130 名動員し、部員の関係者だけでなく一般のお客様にもご来場いただけた。公演詳細：
<http://messdrama116glow.my.canva.site>

【後期活動予定】

9 月：冬公演練習開始。キックオフとメモライズチェック、1st スルーを予定。

10 月：冬公演練習期間。2nd スルーを予定。

11 月：冬公演練習期間。3rd スルーと小屋入りを予定。

12 月 6,7 日 冬公演上演予定。場所は明治大学猿楽町アートスタジオ。題材は『イン・ザ・ハイツ』。

●Discussion Section Chief 保坂 大空

【前期活動報告】

5月3,4日： 東京遠征

3 年生はチェアパーソンとして、2 年生はプレイヤーとして同大会に参加し、阪大、関学、同志社大学と交流を深めた。

7月19日： Assembly East

競技ディスカッションの全国大会 関東予選。6月から行われた予選を経ての本番が行われた。今年は明治大学から阿部（国際日本学部 3 年）が甲テーブル 1 位を受賞し、ファイナリストとして全国大会に進出が決定した。これは 114 期斎藤以来の全国進出であり、112 期の斎以来 4 年ぶりの全国 2 位という結果となった。他に武田（国際日本 3 年）、保坂（法学部 3 年）が甲テーブル 3 位を受賞し、谷藤（法学部 2 年）が甲テーブル 6 位という成績を残した。

9月10,11,12 日：セクションキャンプ

去年に引き続きセクションキャンプを開催。今年は2泊3日で千葉県南房総市に合宿を行い、昼は球技大会、晩ご飯でBBQ、夜にディスカッションを行った。

【後期活動予定】

- 9月： Meiji Jr Discussion 2025
10月： フレッシュマンディスカッション：1年生向けのインナー大会。
関西遠征：関西に行き、大会に参加。
11月： 慶應 Open
全体ディズニー
12月： 立教 Open
東京女子大クリスマスジョイント
明治 Open：明治大学主催の大会
3月： 春の大セミナー：競技ディスカッションの関東大会

●Debate Section Chief 佐藤 優伍

2025 年度前期、明治大学 ESS ディベートセクションは、新入生を中心とした基礎力強化と他大学との積極的な交流を軸に活動を展開した。日頃から九州大学・一橋大学・名古屋大学・東京大学の練習に週5〜6回のペースで参加し、継続的に実戦経験を積むことでスピーキング力や戦略的思考力を磨いた。その成果として、はらぺこ杯での優勝や銀杏杯でのベスト16進出をはじめ、複数の大会でスピーカープライズを獲得するなど、着実に実績を積み上げることができた。

【前期活動報告】

- 4月29日 Debate for Japan 英語ディベートワークショップ第9弾
オンラインで行われたディベートの基礎に関するレクチャー
明治大学英語部ディベートセクション(以下明治)からは1名が参加
新入生を指導するにあたって欠かせないディベートの基礎の理解をした
- 5月17日 成蹊ジョイント
成蹊大学で行われた大学入学後のディベート経験が1年未満のディベーターを対象にした North American Style(以下 NA)の大会
初の対面大会出場
明治からは2チームが出場し、他大学と積極的に交流する
- 6月1日 エリザベス杯
上級生と1年生のチーミングを原則としてオンラインで開かれた NA の大会
初のオンライン大会出場
明治からは3チームが出場し、他大学と積極的に交流する
- 6月15日 はらぺこ杯
大学入学後のディベート経験が1年未満のディベーターを対象にオンラインで行われた NA 大会
明治からは2チームが出場し、駿河台キャンパスに集合して参加
MUDS A(佐藤優伍・海老名理夏)が4戦4勝で優勝する
佐藤優伍が Open Best Speaker、海老名理夏が Open 2nd Best Speaker に選出される
- 6月28日 新入生歓迎 BBQ
初のイベント開催。多くの新入生と上級生が交流し、親睦を深めた。
- 7月6日 若葉杯

大学入学後のディベート経験が1年未満のディベーターを対象にオンラインで行われた NA 大会

明治からは九州大学英語研究会 ESS との合同チームで1チームが出場。

チームは3勝1敗の6位

佐藤優伍が Open 4th Best Speaker に選出される

7月13日・14日 夏の訪れセミナー

初心者向けにオンラインで行われたディベートのレクチャー

明治からは2名が参加し、レクチャーやスピーチ添削を受けた

8月6日 JPDU Summer Seminar

JPDU 主催の1年生向けのレクチャー

明治からは1名が参加

フェミニズムや社会運動など、幅広い分野に渡るレクチャーを受けた

8月9日・10日 銀杏杯

東京大学駒場キャンパスで2日間に渡って行われた NA 1年生最強決定戦

明治からは2チームが出場

MUDS A(佐藤優伍・海老名理夏)が3勝1敗で1日目の予選を64チーム中10位で通過

2日目の決勝トーナメントではベスト16に輝く

佐藤優伍が Open Silver 4th Best Speaker に選出される

8月30日・31日 Kyushu Debate Open (QDO)

九州大学伊都キャンパスで2日間に渡って行われた British Parliament Style(以下 BP)の国際大会

明治からは University of Tokyo Debating Society(東京大学)との合同チームで1チームが出場

日本のチームだけでなく、韓国やフィリピンのディベーターとも積極的に交流

【後期活動予定】

9月20日・21日 Gemini Cup

東京大学駒場キャンパスで行われる Asian Parliamentary Style の対面大会

明治からは九州大学英語研究会 ESS との合同チームで1チームが出場予定

9月27日・28日 Evergreen Cup

上級生と1年生のチーミングを原則とする BP のオンライン大会

明治からは九州大学英語研究会 ESS との合同チームで1チームが出場予定

10月4日 Sun Sun Cup

大学入学以降のディベート経験が3年未満であることを出場条件とする BP のオンライン大会

明治からは名古屋大学 ESS との合同チームで1チームが出場予定

10月11日 Gold Cup

東京大学駒場キャンパスで行われるジャッジ育成を目的とした NA の大会

明治からはジャッジとして1名が参加予定

10月18日・19日 JPDU Autumn Tournament

京都大学吉田キャンパスで行われる、BP 日本一決定戦

明治からはジャッジとして1名が参加予定

11月8日・9日 梅子杯

成蹊大学で行われる、日本一歴史の1年生最強決定戦の NA 大会

明治からは1チームが出場予定

12月6日・7日 Japan BP

オンラインで行われる BP の国際大会

明治からは九州大学英語研究会 ESS との合同チームで1チームが出場予定

12月13日・14日 Asian Bridge

オンラインで行われる Asian の1年生大会

詳細は未発表であるが、1月以降にも、Tokyo Mini, Tea Cup, JPDU Spring Seminar, Kisaragi Cup, Keio Debate Open, Asian Bridge, The Kansai などのレクチャー・大会が予定されている